



ご入学、ご進級おめでとうございます

～仲間と一緒に喜びを感じる1年に～

校長 村上 裕江

ご入学、ご進級おめでとうございます。春本番の今日、保護者の皆様、地域の皆様もますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私は小田小学校に赴任して2回目の春を迎えます。昨年度は、金沢区への赴任が初めての私を保護者の皆様、地域の皆様が温かく支えてくださり、小田小学校の地域にとけこむことができました。2年目を迎える今では、小田小学校に長くいるような気持ちがいたします。ありがとうございました。

今日、114名(4月4日現在)の新入生が小田小学校に入学いたしました。6年生に手を引かれて入場してくる姿を見て、大事な6年間をお預かりする大きな責任を改めて感じました。

今年度、浅野副校長が富岡小学校校長に昇任なさり異動された後を受けて、南舞岡小学校より、熊谷眞理子副校長が着任いたしました。よろしく願いいたします。

また、3月に10名の教職員が離・退任し、本日、11名の教職員が新たに着任いたしました。今年度も全教職員で、心を一つにして子どもたちの「元気・友達・笑顔いっぱい」の毎日ために全力を尽くす「チーム小田」を築いて参ります。昨年同様、ご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

さて、毎年感じるのですが、新学年、新学期というのは、気持ちのよいものです。新しく何かを始めよう、という気持ちがふつふつと沸いてきます。子どもたちも、それぞれに、「今年は〇〇しよう。」「この学年になったら、〇〇したいんだ。」「今までできなかった〇〇をしよう。」そんな気持ちをもって始業式、入学式に臨んだことと思います。

私が、今年こうなったらいいなあ、と考えていることが一つあります。来年3月の卒業式や修了式で、アーティスト「Little Glee Monster」の楽曲「いつかこの涙が」にあるような気持ちに子どもたちがなれたらいいなあということです。それは、どういうことかという、仲間と一緒に様々なことをやり遂げる価値と喜びを1年生は1年生なりに、6年生は6年生らしく感じ取れるような小田小学校での学校生活にしたいということです。そのためには、今日から始まる一日一日、様々なことを友達と一緒に学ぶ時として充実させたいです。

春爛漫の今日、よきスタートを切れたことを感謝いたします。今年度も、よろしく願いいたします。

